

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

彼女の 姉に 食べられる

Iカップ
爆乳清楚系後輩に迫られ

彼女がいるのに
逆NTR浮気交尾♥





人生初の彼女が
出来たのは
塾講師のバイトが
きっかけだった

大山スミレ

二つ年下で
真面目な彼女は
僕の今いる大学を
目指す受験生
でもあって

今日も
彼女の家で
勉強会

けれど…
気が重い…

カチヤ

ただいまー

なぜなら

いらっしゃい♥

今日も
スミレちゃん
とお勉強
ですか？

この娘が
いるからだ

ワク…



僕の彼女の姉
大山ハスミ

人気グラドル兼
モデルという
自分とは本来
縁もゆかりも
高額の花
なのだが…



それから
お姉ちゃん
邪魔しないでね

はいはい

タタッ



そんなこと…
きみには
関係ないだろ…

あら

いいんですか？
そんなこと
言って…



ふふ…どうです？
あれから
スマレちゃんとの
仲は進展しました？

…っ



この前—

私で
童貞捨てたくせに♥





よっぽど
疲れていたんで
しようね

このところ
毎日遅くまで
勉強漬け
だったから



ハスミさん
どうです?
スマレの様子

ええ
ぐっすり
眠ってますよ



すみません
助かりました…

勉強してる最中に
眠ってしまったんで
どうしようかと



…二人で
決めたんです

受験が終わるまでは
そういうことは
しないって



ふふ…
彼氏さんなんだから
そのまま
襲っちゃえば
よかったのに♡

そ…
それは…



ふうん…



距離ちか…っ

スミレちゃんは
幸せですね
こない人と
お付き合い出来て

それに
いい匂い…



ボフッ

!?

ふふ…
お堅いんですね

まあそれが
スミレちゃんには
合ってるのかも
しれませんが



智也さん？

ヒュッ
ヒュッ



い…いや
彼女の姉に対して
何考えて

フッ

あ…いや
なんでもっ…!

ふふ…
変な智也さん♡



ね…私もっと
智也さんのことが
知りたいな♥

は…
ハスミさん…?

キョム

いくら何でも…
近すぎ…!!



私…結構
嫉妬したんですよ？
こんなかわいい人
スミレちゃんが
連れてきたときは

む…胸
当たって…!!

ズッ



だったら—

私で練習
してみます？

!?



さっき
こういうことは
してないって
言っていましたけど

ひょっとして
キスもまだ？

ど

何か…
変だ…

それ…
それは…

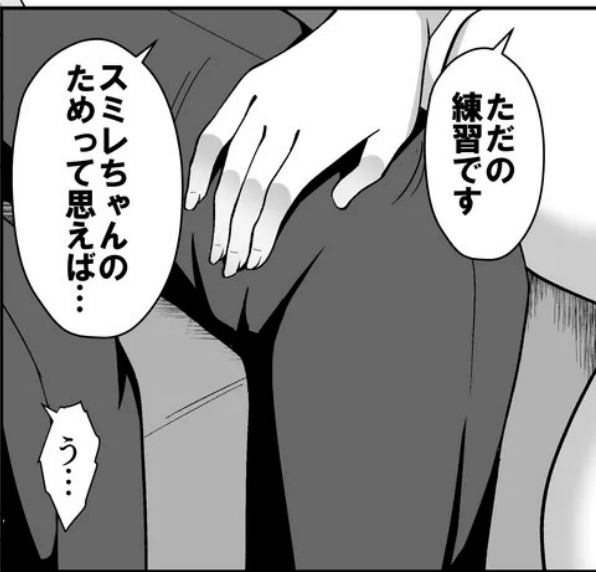


ね...?



そんなこと...!!
だ...駄目に
決まって...!!

黙っていれば
ばれませんよ



ただの
練習です

スマレちゃんの
ためって思えば...

う...



いっ...

トクン

駄目だ...



いっ...

駄目だ...



いっ...

駄目だ...

トクン

いっ...



ぢゅっ

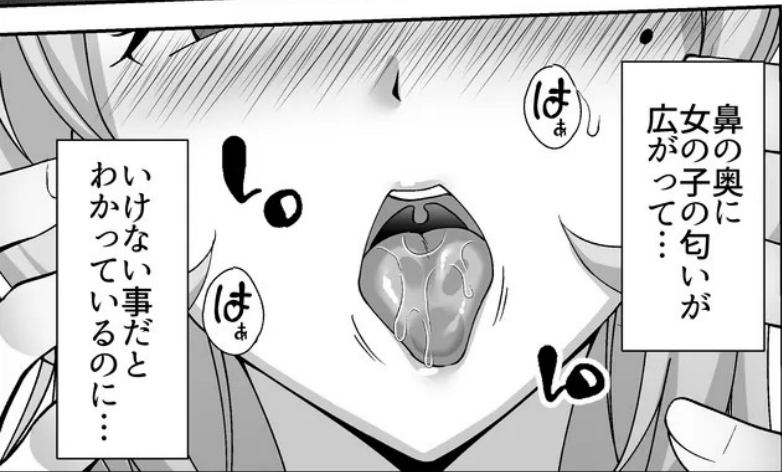
だめ...

いっ...



ハスミさんの舌が
こっちの舌に
絡みついて

口の中を
犯されてる…っ



鼻の奥に
女の子の匂いが
広がって…

いけない事だと
わかっているのに…



なんだ…
これ…



すっかり
興奮しちゃって
ますね

わたしも
興奮して
きちゃいました

う…っ！
あ…っ！



逆らえない…

はぁ…

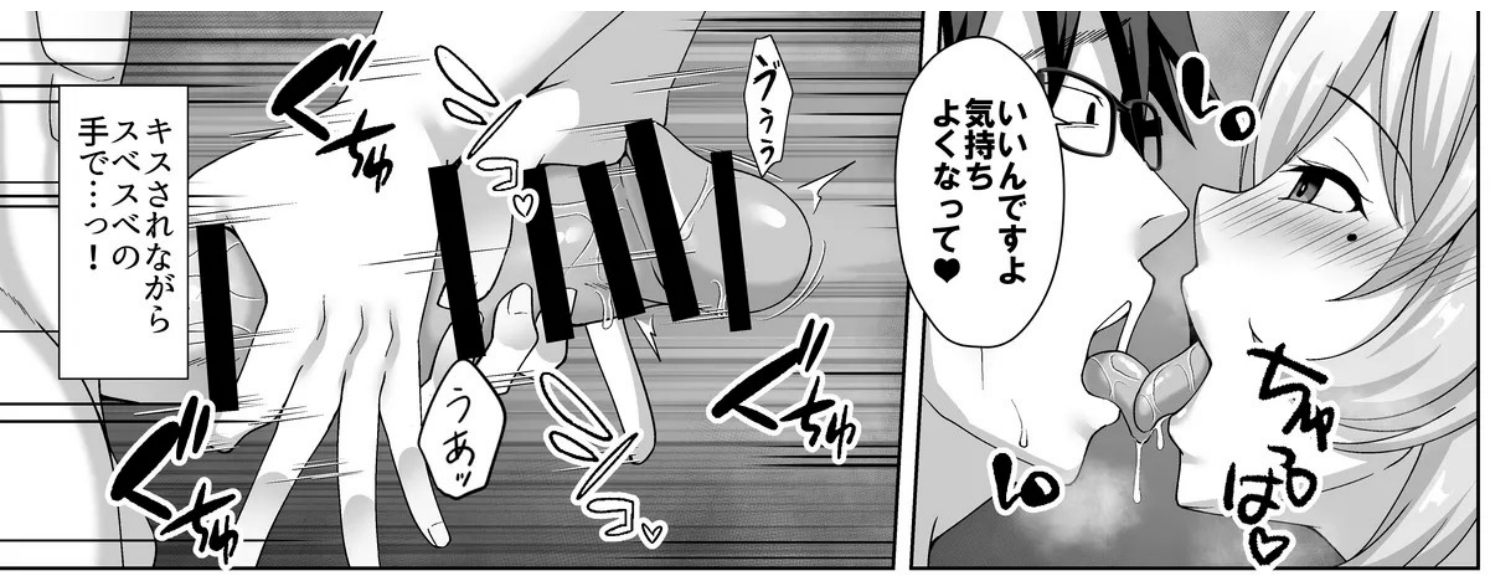
フは…

キス
気持ちよかったですか？



ねえ…
キスより
気持ちいいこと
しませんか？

私の部屋で♥





大丈夫

ゴムしていたら
浮気じゃ
ありませんから

だめだ
だめだ
だめだ...

挿入れちゃ
だめだ...

うあッ

あッ
あッ
あッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ



あっ♡

ッ
ッ
ッ

はいつたあ♡

熱くて
とろけそうな柔肉が
竿を包み込んだと
同時に

俺の理性は
弾け飛んだ

ああああッ

ズッ



わかりますか？
おマンコに
ずっぶり
入ってるの♡

ズッ
ズッ

童貞卒業
おめでとう
ございます♡



じゃあ
動きますね

ほら
見えてます？
私たちが
繋がってる
ところ♡

ズッ
ズッ

どうですか？
彼女以外の
おマンコで
童貞捨てた気分は♡

ズッ
ズッ



いいんですよ
智也さんは
悪くないん
ですから♡

悪いのは
セックス
させてあげない
スミレちゃん
なんだから

代わりに私のこと
あの娘だと思って
滅茶苦茶に
していいんですよ?



あの娘の
代わりに

たくさん
気持ちよく
してあげますね♡



う... あ...っ!
それ...は...っ!



乳首
弱いんだ♡

女の子に
責められて
気持ちよく
なってるなんて…

ズッ

あ♡

ズッ

ん♡

パッパッ

パッパッ

ひよっとして
マゾさん？

カリ♡

カリ♡

ズッ

カリ♡

あ♡



いいですよ♡
いっぱい
いじめたい
あげますから♡

いい声で
鳴いて
くださいね？

ズッ

あ♡



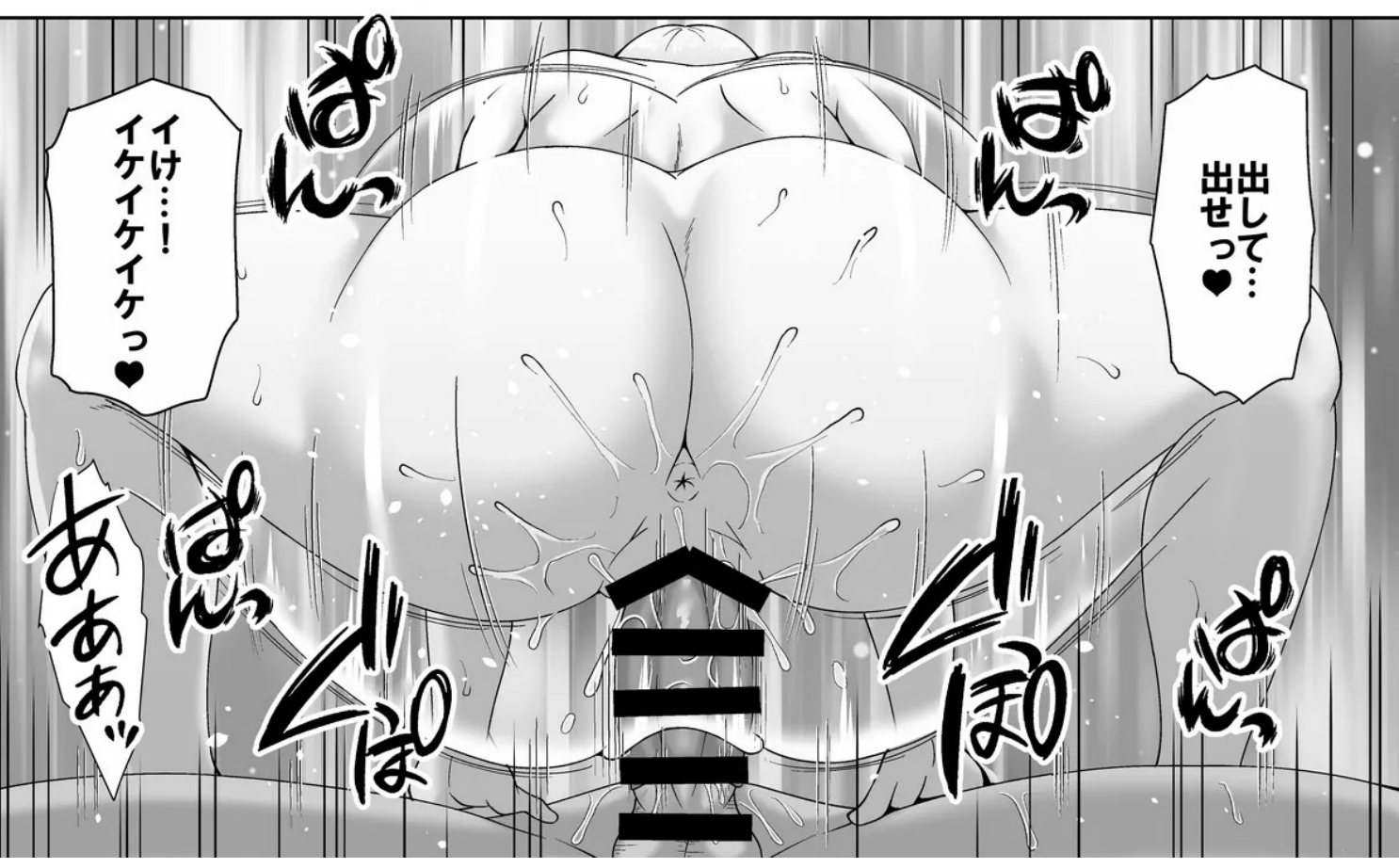
口抑えても
バレバレですよ？

ねえ
マゾさんは
返事も
できないの？

いっ

ズッ

あ♡





イけっ♡

耐えられ
ないー!

ク

ク

ク

ク



気持ち
よかったですか?

はー♡

はー♡

共通の秘密が
できましたね♡



はー!

はー!

ク

ク



いつの間...

この写真...
あの子に送ったら
どうなると
思います?

ふふ...
いいんですかあ?
そんなこと言って

あ...
あれは
君が...っ!

けど...しばらくは
私のアソビに
付き合っ
てもらいますよ?

それに...
べつになんて
別れるなんて
言いません

ふふ...
冗談ですよ

うあ...
ハスミさんっ!

今日こそは
終わりにしようと
思うのに

それからは僕というものを
誘惑し続けた

結局抗えず
絞りつくされる
毎日

TOILET

女子



ふふ
スミレちゃんに
聞こえちやい
ますよ？

そんな
私のおっぱい
気持ち
いいですか？

う…うツ…
もう…ツ…

あッ！

あんっ♡

あッ

あッ

あッ

あッ



アハ…ツ
もう…
こんな
糸引いて…

ドロドロ精液で
おっぱいマーキング
されちゃいました♡

ド

おっ

おっ

おっ

おっ



あ...あ...
アア...!!

あアツ!
ハスミさんっ!
それヤバイ...ツ!



行為はどんどん
エスカレート
していき...

ハスミさんっ
そんな汚い
ところ...っ!



自慰やAVなんかじゃ
絶対に得ることの
できない快楽に

あぁあぁあ!

いつしか
シミレへの罪悪感も
塗り潰されて
しまっていた

よしよし♥
ちゃんとお射精
出来ましたね♥

えらい♥

彼女とは
プラトニックな仲のまま
彼女の姉と体を重ねる
回数だけ増える日々

彼女と手を繋いだ
回数よりも
ハスミの中に
精を放った回数の方が
多くなっていた

彼女の
下着の色すら
僕は知らないのに――

いまでは
彼女の弱い場所も
ホクロの位置も
わかってしまう…



けれど
性欲を煽られ
男として肯定される
暗い悦びに

彼女にできない
煮えたぎった欲望を
遠慮なくぶつける
背徳感に

いつしか僕は
彼女の体に
底なし沼のよう
ズブズブと
嵌っていった



今では
スミレという
時でさえ

欲望を
抑えられなく
なっていた



どうしたの？
ポーっとして

い…いや…
なんでも…



先輩？



ハスミさんの
部屋…



……！



ごめん
顔洗ってくる







ハスミさんっ!

あんっ♡



はー!
はー!
はるお.

ド
ロ



やあん♡
ムラついちゃい
ました?

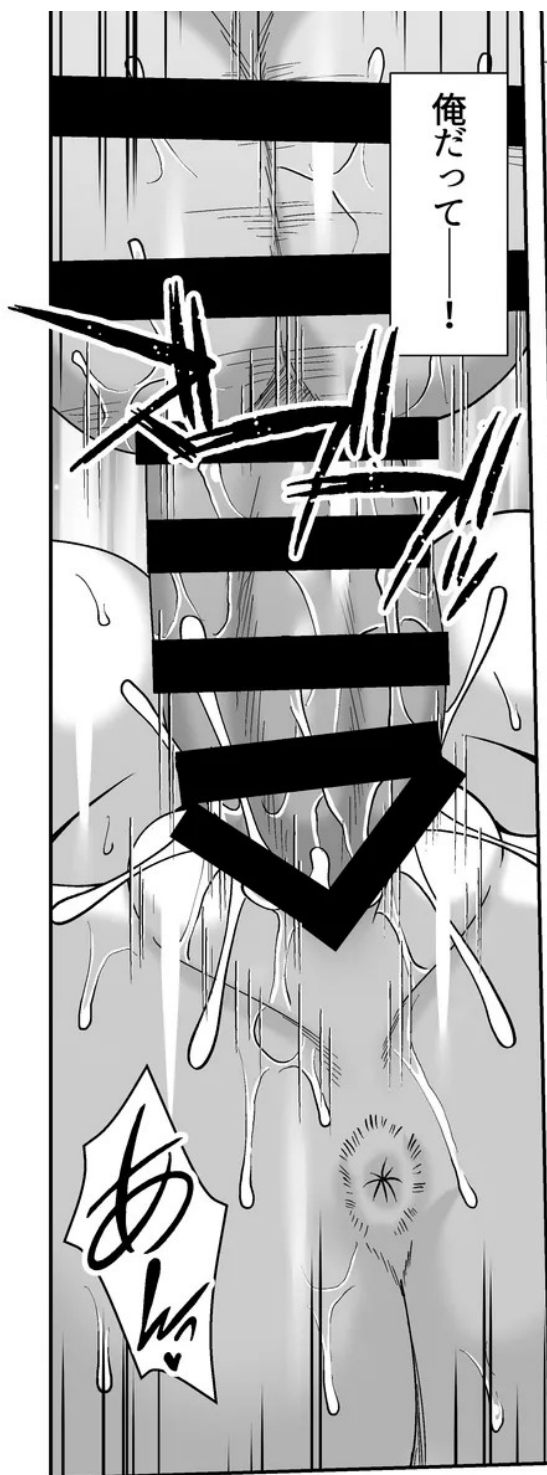
いいですよ
好きに動いて♡

グ
グ

あー
あー

あー

あー
あー





そんなこと...っ!

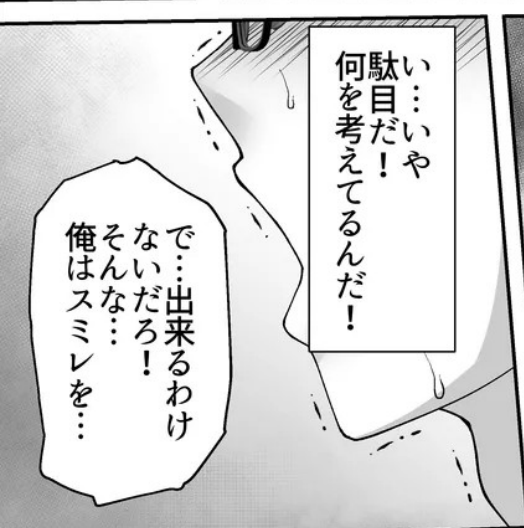
スマレちゃんより私の方が好きって認めるなら...

させてあげていいですよ?

ナ

マ

で♡



い...いや駄目だ! 何を考えてるんだ!

で...出来るわけないだろ! そんな...俺はスマレを...



ゴム...

今でさえこんなに気持ちいいのに...

ナマだったらどれだけ...



な...っ!

ナマ...!?



でいいんかあ?♡

こんなゴム越しのセックスとは比較にならないくらい...

きつと死ぬほど気持ちいいですよ?

あ...

あ...

...っ!



生意気な
後輩を組み敷いて
根元まで遠慮なく
ずっぶり挿れて…♡

にゆるにゆるの
肉ヒダ揺き分けて
欲望のままに
ピストンして…♡

はー♡

はー♡

奥の子宮に
どびどび
無責任に
お仕置き射精してー

私のこと
孕ませたく
ないんですかあ？



うっ…うっ…!

んんん♡

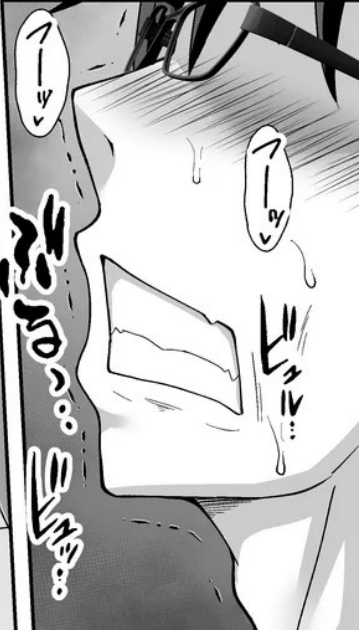


あーあ
ましちやい
もったいない♡

せっかく
中出しする
チャンス
だったのに♡

はあ

っはあ…





ぼ…
僕は…



ワ…

けど…こっちは
まだまだ
イけそつですね♥

いいんですよ？
今からでも…



ふふ…
凄い
量ですね♥

私に
中出しする
想像で興奮
しちゃいました？

そ…
それは…



カチカチ



コンコン

先輩？
お姉ちゃんの
部屋に
いるんですか？



カチカチ

ご…ごめん
スマレ…

ちよつとジューズ
零しちゃってさ

いまハスミさんに
着替えを
探してもらってる
最中なんだ

そ…そう
だったん
ですか…



ずいぶん
遅いですけど…
どうかしました？



スマレ…!!



スミレちゃんが
壁の向こうに
いたのに...

どうしてこんな
に勃起して
るんですか？

言い訳不要の
本気生ハメ
浮気セックス♡

ごっぴすよ♡

ジュ♡

シたい？
シたいよね？

はー♡

はー♡

お：
俺は...っ！



ハスミツ!

ああんっ♡

ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ

これがが... マンコ... ツマの
ゴッ
ゴッ
ゴッ
ガキ
ガキ
ゴッ

ハスミさんの... マンコっ!!
ゴッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ

気持ち
良すぎるっ！

チンポ
溶けるっ！

もう…
甘えん坊さん
なんですから♡

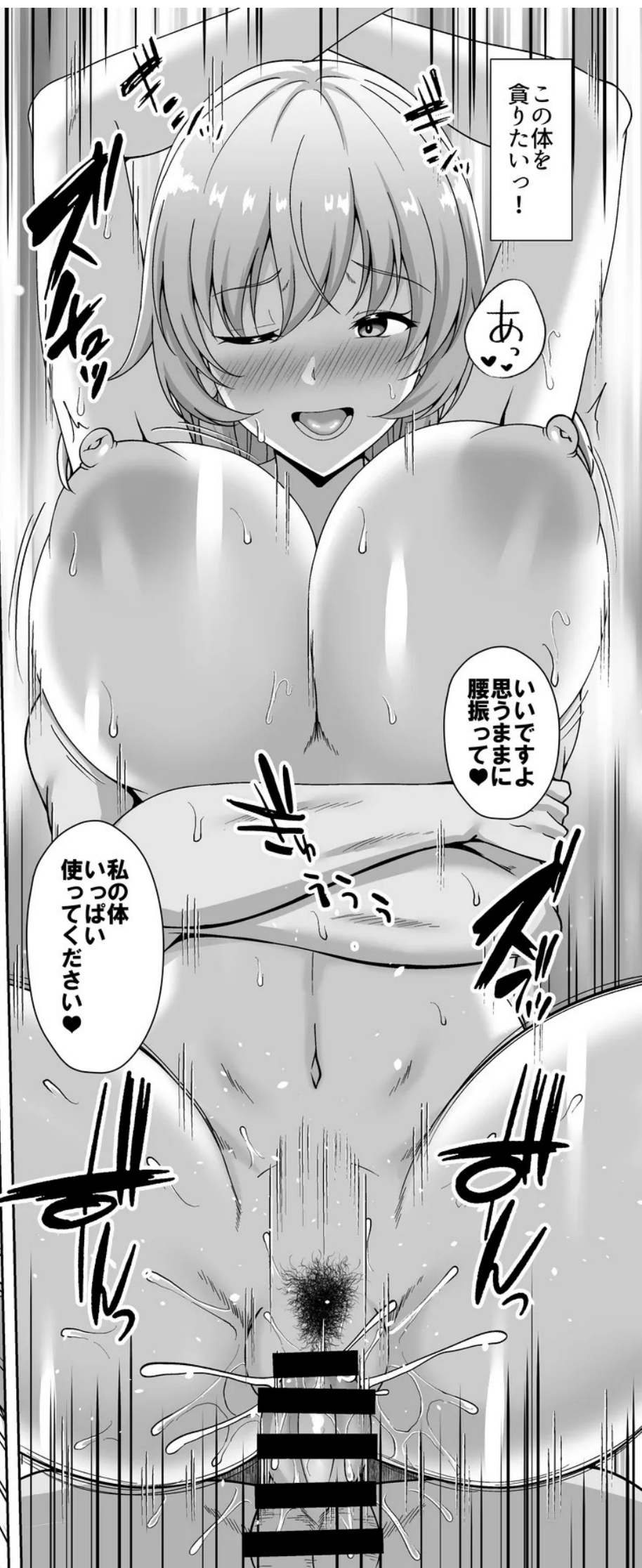
必死に
腰動かして…
カワイイ♡

そんなに私と
ナマで
したかったんだ♡

もう何も
考えられないっ！

あんっ♡

ズルッ
ズルッ
ズルッ





ドゥッ
スマレちゃんの
ことなんて
忘れちゃう
くらいに♡

もっと
私の名前
呼んでえ♡

いいよお♡

私の事
好きって
言ってる♡

ググ

グググ

ドゥッ



好きだっ！

スマレなんかもう
どうでもいいっ！

ドゥ

ハスミ……ッ！！
お前と……ッ！！

あ……

アハっ♡
ひどい♡

グググ

グググ

ドゥッ

ドゥッ







なんて
思い上がり――

この女を
服従させたい
なんて……!!

喰われる――

絞られる――!

あああ
あああ
あああ





ふふ…
ほいでですよ♥
ぎゅって
してあげます♥

射精るんですね？
中に
出したいんですか？

あっ♥すごい
膨らんできた♥



イクときの顔
じっと見てて
あげますから

出いっばい
出してください♥

グツグツな
熱くて濃ゆい
精液

私の奥に
どびゅどびゅって
出しちゃって
ください♥

そ…そんなに
見つめられながら
腰を
振られたら…っ！

あぁ…！



私今日危ない日
なんですよ？

ふふ…
いっつばない♡



あ…

うう？



その後のことは
よく覚えていない

は…

は…

これ先輩は
私のもので
すよね？

俺は欲望のままに
彼女の体に溺れ
まぐわった

時間の感覚も忘れ
タガが外れたように
何度も彼女の中に
精を吐き出し
愛し合う



これまでも
これからも

何かを
忘れていた気が
したけれど

まあどうでも
いいことだろう



あとがき

どうもすいかです。

今回はいつものNTR・BSSとは趣向を変えて逆NTR・色仕掛け本でしたがいかがでしたでしょうか？

以前商業で一度逆NTRモノを描いたとき非常に楽しかったので、今回同人でも描いてみました。

次回はまたNTR・BSSの予定です。

以前予告して先送りにした母親BSSか、ギャル物のBSSを描いてみようかと思っています。

それではまた次回！

遠野すいか

奥付

誌名 彼女の姉に食べられる
～Iカップ爆乳清楚系後輩に迫られ彼女がいるのに
逆NTR浮気交尾～

発行者 遠野すいか(大正ロマネスク)

発行日 2025年 8月17日

印刷所 (有)ねこのしっぽ様

X @suikaMJ

Mail tsukisiro-suika@hotmail.co.jp

